



# ROKKO NEWS

http://www.rokkorugby.com

特定非営利活動法人  
六甲クラブ

全国大会直前号

## ROKKO WAY!

# 六甲の矜持を胸に...

# 文の里クラブに6トライ快勝、近畿リーグ3連覇達成!

六甲ファイティングブルは11月19日、東大阪市の花園中央公園グラウンドで行われた近畿リーグ最終戦で、文の里クラブに45-7で快勝。リーグ3連覇を決めるとともに、24年連続24回目の全国クラブラグビー大会への出場を決めた。主将の中村圭佑（24歳・関学大）は、「本当の戦いはこれから」と、5年ぶりの日本一へさらなる精進を誓った。

### 近畿リーグ最終戦 (11月19日花園中央公園G)

六甲ファイティングブル	
45	文の里クラブ
24	11
21	0
0	0
7	7
文の里クラブ	
11	0
0	0
0	0
0	0
7	7
45計	

- ▽交代 江原輝太(兵庫工) 加村 加来孝之
- ※1 山田和之(商大) 永田 福島
- ※2 福岡大 前田 上野勇太(阪南大)
- 中村 魚谷温(関学大) 中村 鳥原将司
- ※1 ニューカッセル大
- ※2 カリフォルニア州フレズノ校



高校ラグビーの聖地・花園で六甲ファイティングブルが躍動した。風下からのキックオフだったが、六甲は前半の20分に集中する。11分に安部が先制トライをあげると、17分にはCTB前田、21分には再びFB安部と、決定力のある自慢のBK陣がトライをあげ、21-0と試合を有利に進めていく。文の里に1トライを返されたが、風上に回った後半、今度はFWが爆発する。スクラムで執拗にプレッシャーをかけ、スクラムトライで相手FWにダメージを与え、モールでも一つの塊となつて押し込みトライ。文の里の反撃に停滞する場面もあったが、終わってみれば6トライ、45-7で快勝。近畿リーグ3連覇と同時に24年連続24回目の全国大会出場を決めた。

リーグ戦5試合で292得点、34失点の圧倒的な内容に「無事にリーグ戦を優勝できてホッとしました」とFL中村圭佑主将は少しはにかんだ笑顔を見せたが、すぐに真剣な表情に戻った。「こんなところで満足なんかしてません。目標の日本一になるためにはまだまだやるべきことがたくさんある」と、少しも浮かれることはない。第4戦のスパスターズ戦は101-14の大勝だったが、「100点取ったことより、14点取られたことに、皆危機感を持ってほしい」と仲間を厳しさを求めた。「全国大会は初戦から強豪ばかりと当たります。不用意な反則、細かいミスは命取りになる。日本一から遠ざかって、もう5年になる。いずれも、もう少しのところでチャンスや勝利を取りこぼし、準決勝の壁を突破できずにいる。年を追うごとにクラブラグビーのレベルや質の高さが上がり、全国大会で勝つことの難しさを痛感している。だからこそ、自分たちで厳しさに打ち克たなければならぬ。新チーム発足時はやや遠慮がちだった中村主将だったが、試合



を重ねていく度に言葉の熱量も大きくなってきた。「組織的なアタック、デフェンス、セットプレー、モールデフェンス。全国大会までにさらにレベルアップして、しっかりと準備していきたいです。24歳の若きスキップはあくまでも勝利にどん欲だ。「春から取り組んできたアタックが形になりだしている」とは副将の安部兼兼だ。3年ぶりに六甲に復帰。精悍さを増して帰ってきた。リーグ戦ではFBとしてチームの最後尾から広い視野でチームを盛り上げてきた。「BKに関しては」選手の間が厚くなり、競争意識が高くなっています」と手ごたえを感じている。「まだデフェンスの整備はこれから精度を上げていく」というから、チームの伸びしろは無限大だ。全国の舞台に立つ前に、準決勝で負けないまま抽選で涙をのんだ昨シーズンの悔しさをもう一度思い出してほしい。勝利が一番飢えているのは俺たちだ。六甲ファイティングブル。今はただ走り抜けるのだ。

# 「王子」の冒険「ジパングで夢の足がかり

## 新戦力、SOヘンリー躍動！



夏の終わりに「王子」は突然やってきた。ヘンリー・グリーンヘルク、22歳。ポジションはSO・FB。ニュージーランドからやってきた。

「生まれはロンドン。6歳からラグビーを始めました。父の仕事の関係で12から18歳まではスイスに住んでました。スイスのU18にも入ったことがあるんですよ。」

海外の学園ドラマに出てきそうな優しい顔立ちだが、その行動力は目を見張るものがある。ロンドン郊外のニューカッスル大を卒業後、昨年NZに単身ラグビー留学。クライストチャーチの「ベルファーストクラブ」でプレーする。各クラブからの



「クルセイダーズアカデミーで知り合ったカッシーさん（元甲南高コーチ・榎塚安武氏）に日本のクラブチームのことを聞いて、六甲クラブを知りました。さらに、クライストチャーチにいて、元六甲クラブのシューウ（08）12年所属、シヨウダとSH吉本」と食

住む場所も決めないまま機上の人に。「楽観的に」どうにかなるさ、とは思ってたけど、実際正直不安でたまらなかつた（苦笑）。マッシュがいてくれたて本当に助かったよ」

米国人の父親を持つCTB村尾真秀が窓口となり、ヘンリーの住居と一緒に探したり、案内役をやってくれた。

六甲クラブの練習参加初日。「●×※★●」といきなり下ネタでありさつして、仲間の心をつかんだ。クラブの選手たちのレベルの高さに驚いたという。

「日本のラグビーはフィジカルは多少劣ることがあるけど、スピードがあつてパススキルも高い。（10月1日の）京都アパッチ戦を見てうまい選手がたくさんいてビックリした。同時に僕が日本に来たことは間違いないやなかつたんだと確信したんだ」

「アベ、シンペイ、ケイスケはすごい。特にアベは素晴らしい。晋平のゲーム判断もいい。圭佑はシャイ？ だけど、プレーでチームを引っ張っていくキャプテンだね」

日本初ゲームはJR西日本との練習試合だった。やや硬い場面も見られたが、見事にチームを勝利に導く。それ以降近畿リーグ戦では司令塔を任されている。



### ヘンリーとHBを組む SH・谷晋平

ヘンリーはキックやキャリーはもちろんですが、パスのスピードがとて速いので、浅いパス、深いパスも同じモーションで放ることができるので、相手のデフェンスは対応しにくいと思います。

言葉の壁もありますが、積極的にコミュニケーションを取ってくれて、様々なアイデアをいつも与えてくれます。



### 総監督 東田 哲也

いつもご声援ありがとうございます。今季も順調に近畿リーグを全勝で通過することができました。中村圭佑主将率いる新チームは昨年よりも前に出るパフォーマンス力がアップしている感があります。またフレッシュな新戦力が今年も多く加入しました。全国大会ではまた新たな六甲ファイティングブルをお見せすることができると思っています。是非ご期待ください。そして5年ぶりの日本一奪回へ、なお一層のご声援を賜りますようお願いいたします。



### 理事長 中島 誠一郎

六甲ファイティングブルは近畿リーグ3連覇を達成し、24年連続24回目の全国大会出場し、5年ぶりの日本一奪回を目指します。

今季のチームは中村キャプテンの下で力強さ、タレントを兼ね備え、勝利に飢えているチームになりました。

彼らの勇気あるプレーは会場に訪れた皆様にラグビーの面白さと感動を与えてくれると思います。選手たちに熱く大きな声援をよろしくお願いいたします。



### プレーヤー・サポーターも募集しています！

個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費 2,000円	年間会費 1口10,000円 (原則2口以上)	年間50,000円～(要相談) (原則2年契約)
予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファンが集いの案内、優待など	予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファンが集いの案内、優待など	予定している特典 ・ジャージ・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

**お問い合わせは** 特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局 (担当: 山崎秀子)

お問い合わせはEメールにてお願い致します。  
 e-mail: rokkoclub@hct.zaq.ne.jp FAX: 079-243-1156

HPからお申し込みください。 <http://www.rokkorugby.com>

六甲FB日本一までの道のり		
六甲FB	75-7	京都アパッチ (近畿リーグ①)
六甲FB	43-0	千里馬クラブ (近畿リーグ②)
六甲FB	28-6	芦屋クラブ (近畿リーグ③)
六甲FB	101-14	Sスターズ (近畿リーグ④)
六甲FB	45-7	文の里クラブ (近畿リーグ⑤)
全国大会2回戦 (1月21日・宝ヶ池)		
全国大会準決勝 (2月4日・パロマ瑞穂)		
全国大会決勝 (2月18日・パロマ瑞穂)		